

2. 「稼ぐ力」をお手伝い！

地方創生を実現するための主役は、「民間」です。企業経営者がデフレマインドを払拭して、積極的な経営姿勢に転換していくことが大切です。

そのため、当所では「稼ぐ力」を高めようと頑張る意欲ある商工業者に対して、行政機関や他の経済団体と連携しながら、その事業活動が安定し持続的成長に繋がるよう重点的支援を行います。

商品開発や販路開拓に取り組む企業に対しては、販売促進や顧客獲得、人材育成や技術承継などの各種セミナーを開催するほか、個別支援を強化します。また、今後予定されている消費税率引き上げに備えて対策セミナーを実施します。

中小企業の支援策については、国・府・市などの様々な支援メニューを最大限に活用して、会員はもとより商工業者の事業活動が活発化するよう支援します。また、国の認定を必要とする経営力向上計画の策定をはじめ、収益アップに繋がる各種の認証取得を積極的に支援します。

円滑な資金調達については、公的融資制度の紹介・斡旋を的確かつ迅速に行うほか、各種補助制度の紹介・斡旋に努めます。特に、小規模事業者を対象にした無担保・無保証人・低金利の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の利用促進に努めます。

会員企業に対しては、経営支援員による窓口対応と事業所訪問を充実させ、事業所のニーズに合ったきめ細かなサービスを提供し、「稼ぐ力」を支援します。

地域経済が持続的に成長するためには、意欲を持つ誰もが、活躍できるステージが必要であり、創業者を増やす取り組みも大切です。

女性や若者などを中心に起業・創業にチャレンジする人々に向けた各種セミナー等を実施し、新たな担い手を生み出す取り組みを進めます。

3. 会議所パワーを全開に！

商工会議所は、国・府・市などの行政機関や他の関係団体との連携を図りながら、会員第一を基本に全ての地元企業の成長とまち（地域）の発展に繋がる様々なサポートを行っています。

今、商工会議所に求められているのは、「舞鶴版地方創生」の実現に向けた取り組みであり、会員を中心とした民間が主体となり、その実現を目指して邁進することです。

そのためには、商工会議所の企画立案部門である7委員会と実動部隊である10部会が、その機能をフルに発揮する必要があります。

委員会は、地域経済やまち（地域）を発展させるために必要となる、様々な政策の立案や提言を行います。

また、産業分野別に編成された部会は、それらを実行するために必要な行動を起こし、成果を現実のものとしていくことになります。

そして、会員が一丸となり将来への展望を持って企業活動を行い、地域全体の発展に貢献することが何よりも大切です。

商工会議所が、総合経済団体として機能するためには、地域内の商工業者の高い支持基盤を持つことが不可欠であり、それに見合った組織・財政・運営基盤を確立していくことが必要です。

具体的には、①役員・議員の参画促進、②会員とのつながり強化、③ビジョンの共有、④広報活動の強化、⑤市民とのつながり強化、⑥事務局機能の強化、⑦法令順守・危機対応、⑧自主財源の確保、・・・等々に努める必要があります。

そのために、役員・議員の皆さんには、主体的に運営に参画していただく必要があり、併せて事務局も効果的な事業活動をサポートできるように、職員の資質向上を図っていきます。

行 動 指 針

1. 行動する会議所、魅力ある会議所づくりを進める。
2. 府、市、他の経済団体との連携を強化する。
3. 部会、委員会活動を強化する。
4. 会員ニーズの把握に努め対応する。